

福田寺だより

発行

飯田山 福田寺

住職 橋本尚信

神奈川県小田原市飯田岡二五七
電話 0465(36)2755

真言宗総本山教王護国寺（東寺）長者（住職）が就任

福田寺住職は令和六年七月二十一日付けで、真言宗総本山教王護国寺（東寺）の長者に就任致しました。長者とは東寺の住職のこと

で、弘法大師が第一世で福田寺住職橋本尚信は第二百五十八世になります。東寺は桓武天皇が平安遷都との砌、都の正門羅城門の東側に国家鎮護のため都を守るために建立したもので、弘法大師空海に造営を託しました。大師は東寺を密教の根本道場となし、鎮護国家広渡衆生の祈願道場として日本を代表する仏教寺院に発展させました。爾来一千二百年に亘り、国を治めた公武の統領はもとより、庶民に至るまで全ての人々から尊崇をいただ、今日まで創建当時その

ままに京都のシンボルとして聳え立っています。

晋山式は十月二十五日、総本山東寺の金堂（本堂）において、真言宗各山山主・御重役らが見守る中、本尊薬師如来御宝前に晋山奉告文を奉読し厳修致しました。晋山式の様子は報道誌を本堂に置いておきますのでご覧下さい

東寺長者になることは大変名誉なことでありますが、同時に仏教界においてその責めは非常に重大なことでもあります。住職ですの東寺に在住するのが基本となります。住まいは東寺の境内にある塔頭（たっちゅう＝子院）を住居とし、昼間は本坊の長者部屋で職務を執行して過ごします

自坊福田寺は、副住職・真央がほとんどの職務を執行しています。不慣れな部分もありますのでどうぞご寛恕のほどよろしくお願い致します。

年間の行事は例年通り執行する予定です。変更がある場合はその都度何らかの方法でお知らせ致しますが、本堂前の掲示板もこまめに確認頂きますようお願い致します。

住職が東寺長者に就任したことにより、福田寺の状況、環境が随分と変化致しましたが、お寺の事は今までと全く変わらずに遂行していきますので檀信徒の皆様におかれましては、今まで通り気軽にご相談下さいますようお願い申し上げます。

写経会再開

一時中断していましたが、写経会を再開致します。

令和7年2月より
第二月曜日10時より

ふるってご参加下さい。